

電磁波吸収テープ NRF-005T の導入(23)(HP 収載) －電源ケーブル－

1. 始めに

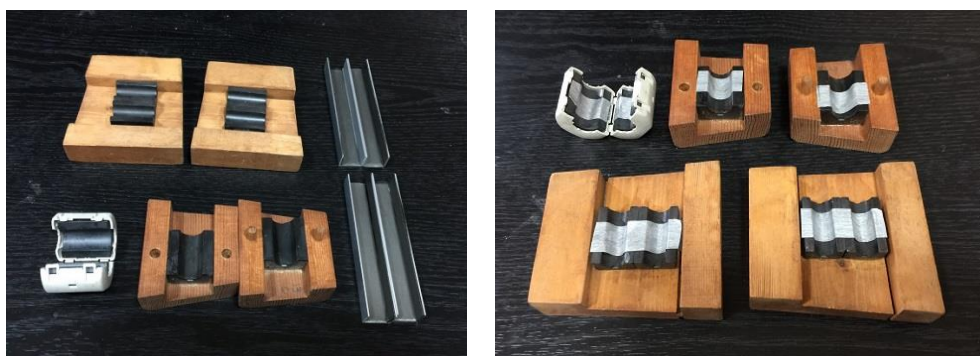
前方(23)に引き続き、旭化成の Pulshut を応用したオヤイデの電磁波吸収テープ NRF-005T の電源ケーブルへの適用を検討します。

2. 電磁波吸収テープ NRF-005T の試聴方法

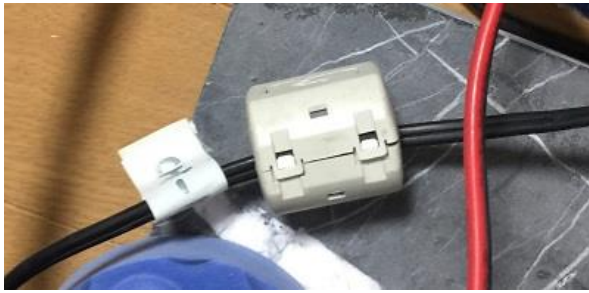
前報(22)までの種々のケーブルへの NRF-005T の適用を行ってきました。今回は、JBL4350A 駆動システムの電源ケーブルへの適用を検討することにしました。

JBL4350A の駆動システムは、チャンネルデヴァイダーがアキュフェース F-15 で、駆動アンプの構成は、ダブルウーファーが Heath Kit の W6M (KT88pp) アンプ×2、ミッドバスからツイーターまでが特注の RCA 45pp アンプ、スーパーツイーターが PILOTONE の 6V6pp アンプ×2 です。

これらの電源ケーブルには、木枠にフェライトコアをはめ込んだ録音用ラインフィルター、市販のフェライトコア、凹型アルミ棒の内側にセンダスト電磁波吸収テープを貼ったものなどを通してあります。



これらに NRF-005T の処理を行うわけですが、フェライトコアは内側に NRF-005T を貼り、凹型アルミ棒は 2 本でケーブルを挟んだのち外側に NRF-005T 巻き付けます。すなわち、NRF-005T の処理前のフェライトコアやセンダスト電磁波吸収テープへの上乘せ効果があるかどうかを見るわけです。



F-15 電源ケーブル



W6M (KT88pp) アンプ電源ケーブル



RCA 45pp アンプ電源ケーブル



PILOTONE 6V6pp アンプ電源ケーブル

さらに電源ケーブルではありませんが、TruPhase から F-15 までのラインケーブルの延長のためのコネクターにも NRF-005T を貼ります。



RCA ラインケーブル延長コネクタ

これらの効果の評価は、LINN LP-12 によるアナログ再生と PC による STAGE+ の再生および DMR-UBZ1 による BPODCH の再生で行います。

3. 電磁波吸収テープ NRF-005T の試聴結果

最初に上記の NRF-005T の処理なしの状態では聴いておき、ついで上記の NRF-005T の処理の効果を確認します。

LP-12 によるアナログ再生では、下記を試聴しました。

Deutsche Grammophon 483-6927/6928/6929

J.S.Bach Sonatas & Partitas

Nathan Milstein (Vn)

ドイツグラモフォン MG9551

ベートーヴェン 三つのピアノソナタ (選帝侯のソナタ)

ゲザ・アンダ (ピアノ)

LONDON KLJC-9180/9184 (RTI/キングレコード)

リヒャルト・ワーグナー ワルキューレ全曲

ゲオルグ・ショルティ指揮ウーンフィル

これらのアナログ盤の再生は、JBL 4350A ではしばらく聴いていなかったのですが、一連の仮想アースや NRF-005T の処理で随分と様変わりしています。

NRF-005T の処理を行いますと、バッハの無伴奏ソナタとパルティータでは、わずかに音が滑らかになったかなという程度です。

選帝侯のソナタでは、わずかに打鍵がクリアになったかなという程度です。

ワルキューレでは、かなりオーケストラの音が緻密になったという印象です。

このようにこれまでの仮想アースや NRF-005T の処理の効果や電源ケーブルでのフェライトコアやセンダストの効果がベースとしてありますので、今回の対策の上乗せ効果はそれほどでもありません。

PC 経由の STAGE+ の再生では、マウリチオ・ポリーニのベートーヴェンの後期のピアノソナタのライブ収録とリサ・パティアシュベリとその仲間によるシューベルトの

ピアノ 5 重奏「鱒」を試聴しました。

NRF-005T の処理を行いますと、ベートーヴェンの後期のピアノソナタでは、わずかにピアノの音の緻密さが増したかなという程度です。

「鱒」では、これも弦の粗さがわずかに後退したかなという程度です。

DMR-UBZ1 再生システムでは、下記の BPODCH の再生を行います。

フランツ・リスト ピアノ協奏曲 1 番

エフゲニー・キーシン (ピアノ)

マリス・ヤンソンス指揮ベルリンフィル

NRF-005T の処理を行いますと、もともとオーケストラの緻密が不足気味でしたので、そういったところが解消され、ピアノも同様です。

以上のように顕著な効果があったとは言えませんが、もともと NRF-005T の処理前にフェライトコアやセンダスト電磁波吸収テープへの効果があり、それらへの上乗せをみたわけですから妥当な結果かもしれません。

4. まとめ

もともとフェライトコアやセンダスト電磁波吸収テープへの効果があり、それらへの上乗せをみたわけで、顕著な上乗せ効果があったとは言えませんが、音源によっては、NRF-005T の処理の効果を認めました。

以上